

2021 年度 第 6 回常任理事会：議事録

日 時：2022 年 3 月 26 日（土）

午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分

場 所：オンライン会議（zoom 利用）

出席者：古屋健（理事長），田中真介（副理事長），
上瀬由美子，軽部幸浩，川本利恵子*，
木村友昭，桐生正幸，小林剛史，
田中堅一郎，谷口淳一（以上，常任理事）
松田浩平*（第 87 回大会委員長），来田宣幸
（第 88 回大会委員長）

事務局：軽部幸浩（事務局長），小林麻衣，時田学
（以上，幹事）

（*は欠席者：敬称略，五十音順）

I 報告事項

1. 理事長挨拶（古屋健理事長）

- ・理事長より，オンライン会議の開催について先生方へ感謝の言葉が述べられた。

2. 各委員会報告

1) 機関誌編集委員会（上瀬由美子委員長）

- ・機関誌『応用心理学研究』第 47 巻 3 号は，原著 5 本，資料 1 本，特別講演 1 本を掲載し 3 月末の出版を予定している。
- ・2021 年 4 月以降の審査状況は，採択 16 本，不採択 11 本，取り下げ 6 本，審査中 17 本である。
- ・最終原稿提出後に組版がおこなわれているときに，著者から取り下げの依頼があった。当該論文は掲載されなかったものの，それまでの作業費用を出版社に支払うことになる事案があった。

2) 企画委員会（桐生正幸委員長）

- ・オンデマンドによる学会研修会について報告された。
- ・次年度の公開シンポジウムは，名古屋にて開催予定である。

3) 広報委員会（谷口淳一委員長）

- ・クロスロード 14 号は，7 月発行予定の機関誌と同封して発送する予定である。

4) 「応用心理士」認定審査委員会（小林剛史委

員長）

- ・2021 年度前期は 0 名，後期は 5 名の申請があった。審査の結果，全員が応用心理士として承認された。

5) 国際交流委員会（代読：軽部幸浩事務局長）

- ・ICAP2022 開催延期にともない活動はなかった。

6) 学会賞選考委員会（木村友昭委員長）

- ・Google Forms を利用した優秀大会発表賞投票について報告された。

7) 学会活性・研究支援委員会（田中堅一郎委員長）

- ・若手会員研究奨励賞について報告された。

8) 齊藤勇記念出版賞選考委員会（代読：軽部幸浩事務局長）

- ・2021 年度受賞書籍について報告された。

9) 倫理委員会（田中真介副理事長）

- ・所属研究機関へ提出する研究計画書（倫理申請の関連書類）の作成にあたって，倫理的配慮を必要とする事項（研究の方法，研究参加者への配慮，データの保管方法など）の記載例が紹介された。
- ・研究協力者（実験・調査への参加者）が未成年の場合に「インフォームド・アセント」が必要であることについて報告された。

10) 学会史編纂委員会（古屋健理事長）

- ・インタビューはおこなわれなかった。

3. 心理学検定について（小林剛史常任運営委員）

- ・第 14 回心理学検定について報告された。
- ・第 15 回心理学検定は，2022 年 7 月 19 日～8 月 31 日である。

4. 日本心理学諸学会連合について（古屋健理事長）

- ・加盟学会紹介ページの執筆について報告された。

5. 第 87 回大会について（代読：軽部幸浩事務局長）

- ・発表取り消しと会計報告が報告された。

6. 第 88 回大会について（来田宣幸大会委員長）

- ・会期は 2022 年 9 月 17 日～18 日の予定であ

る。

- ・大会に関する内容について報告された。

7. 名誉会員の推戴について

- ・名誉会員の推戴資料について報告された。

8. 委員会活動費の報告と返却について

- ・委員会活動費の残金を 3 月 31 日までに IBI に送金してもらう。

9. その他

- ・特になし

II 審議事項

1. 若手会員研究奨励賞の選考に関する件(田中堅一郎委員長)

- ・資料にもとづき審議の結果、承認された。
- ・受賞者は横井川美香氏。研究課題は、「発達に支援が必要な子どもたちとのポジティブな経験の重要性」であった。

2. 第 87 回大会余剰金の使途に関する件(代読：軽部幸浩事務局長)

- ・余剰金(924,457 円)のうち大会準備金(80 万円)は学会に返金し、残金の 124,457 円は、大会委員長に尋ねたところ、若手育成基金に積み立ててほしいという希望であった。本件について、審議の結果、承認された。

3. その他

- ・2022 年 3 月 24 日現在の会員異動(軽部幸浩事務局長)
入会者：13 名、退会者：7 名、会員合計：1,130 名である。

※次回の常任理事会は、2022 年 5 月 28 日に立正大学心理学研究所で開催予定である。

以上

2022 年度 第 1 回常任理事会：議事録

日 時：2022 年 5 月 28 日(土)

14 時 00 分～15 時 40 分

場 所：オンライン会議(Zoom 利用)および立正大学 8 号館社会心理調査実習室

出席者：古屋健(理事長)、田中真介(副理事長)、上瀬由美子、軽部幸浩、川本利恵子*、木村友昭、桐生正幸、小林剛史、田中堅一郎、谷口淳一(以上、常任理事)来田宣幸(第 88 回大会委員長)

事務局：軽部幸浩(事務局長)、時田学、山田順子(以上、幹事)

(*は欠席者：敬称略、五十音順)

I 報告事項

1. 理事長挨拶(古屋健理事長)

- ・理事長より、オンライン会議の開催について常任理事の先生方へ感謝の言葉が述べられた。

2. 各委員会報告

1) 機関紙編集委員会(上瀬由美子委員長)

- ・2022 年 7 月末発刊予定の『応用心理学研究』第 48 巻 1 号について、5 月末時点で原著 2 本、資料 1 本、短報 2 本の掲載が決まっていること、ならびに昨年度 12 月に開催されたカスタマーハラスメントに関する公開シンポジウムの記録 1 本が掲載予定であることが説明された。
- ・2022 年 5 月 20 日現在、2021 年 4 月から 2022 年 5 月までの投稿数は原著 23 本、資料 5 本、短報 12 本の合計 40 本であった。
- ・2021 年 4 月以降の審査状況は、採択論文数 21 本、不採択論文数 15 本、取り下げ論文数 6 本であり、現在審査中の論文数は 15 本であった。

2) 企画委員会(桐生正幸委員長)

- ・第 88 回応用心理学会大会において「応用心理士研修会」の企画を計画中であることが説明された。
- ・公開シンポジウム「あおり運転について考える(仮)」の企画を現在計画中である

ことが説明された。

- 3) 広報委員会 (谷口淳一委員長)
 - ・『応用心理学のクロスロード』第14号の作成について報告された。
 - ・『応用心理学のクロスロード』第15号については6月中に第1回編集委員会を開催予定であることが説明された。
- 4) 「応用心理士」認定審査委員会 (小林剛史委員長)
 - ・特になし
- 5) 国際交流委員会 (代読: 軽部幸浩事務局長)
 - ・ICAP2023について申込等が準備中であることが説明された。
- 6) 学会賞選考委員会 (優秀大会発表賞を含む) (木村友昭委員長)
 - ・学会賞について、次回の常任理事会で承認予定であることが説明された。
 - ・第88回応用心理学会大会の優秀大会発表賞についてはオンライン投票を計画していることが説明された。
- 7) 学会活性化委員会 (田中堅一郎委員長)
 - ・若手会員研究奨励賞審査結果について報告された。
 - ・応用心理士上級資格について報告された。なお専門心理士と上級応用心理士は資格作成の経緯が異なり、両者の違いについては今後議論される予定であることが説明された。
- 8) 齊藤勇記念出版賞選考委員会 (代読: 軽部幸裕事務局長)
 - ・2022年4月末時点で、齊藤勇記念出版賞について1件の応募があり、委員会を充足し審査が行われることが説明された。
- 9) 倫理委員会 (田中真介委員長)
 - ・各大学の倫理規定について照会を行っていることが報告された。
 - ・2022年4月以降、成人年齢の引き下げに伴い、大学生を対象とする研究において保護者同意が不要になることが説明された。
- 10) 学会史編纂委員会 (古屋健委員長)
 - ・今年度のインタビューは新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら実施を予定

していることが説明された。

3. 日本心理学諸学会連合について (古屋健委員長)
 - ・2022年4月に行われた役員選挙の結果について報告された。
4. 心理学検定 (小林剛史委員長) 【資料6および追加資料『心理学検定局より』】
 - ・第15回心理学検定が7月19日から8月31日の間で行われることが説明された。
 - ・2023年より心理学検定は従来の夏季試験に春季試験を加えた年2回の実施となる。なお資格の有効期間については従来どおり5年間である。
 - ・心理学検定の団体受験について、従来の一括支払いに加えて受験者支払いが可能となったことが説明された。
5. 2021年度第88回大会について (来田宣幸大会委員長)
 - ・日本応用心理学会第88回大会案内の第1号通信が発送された。
 - ・大会参加や研究発表申込期限等のスケジュールおよび発表資格について報告された。
 - ・大会ホームページの作成とSNS等での拡散を行っている。
 - ・大会前日の理事会はオンライン開催予定である。会員総会および表彰式については2日目の昼に通常開催予定である。常任理事会については後日検討予定である。
6. その他
 - ・特になし

II 審議事項

1. 委員会活動費の取り扱いと予算に関する件 (古屋健理事長)
 - ・予算については原則例年通りとし、各委員会からの要望に応じて個別に対応することが説明された。
2. 2022年度予算に関する件 (古屋健理事長)
 - ・大会運営および各委員会活動に係る予算案について説明され、承認された。
 - ・全体の予算案については次回決算と合わせて提案される予定である。

- ・監査は6月に予定されており、7月の常任理事会では決算と予算を合わせて審議される予定である。

3. その他

- ・特になし

※次回の常任理事会は、2022年7月30日（土）に、オンライン会議または一部対面によるハイブリッド会議で開催予定である。

以上

会員異動

(2022年2月1日～2022年6月30日の異動)

入会者

阿波連 憲太	石川 智	今井田 真実
白井 由香	岡澤 美紅	萩田 純久
小倉 有紗	鹿島 恵理	加藤 秀男
金山 英莉花	川口 めぐみ	木藤 恒夫
神宮寺 陽子	鈴木 公基	角越 睦
孫 暁強	中谷 智美	中原 淳
西堀 まゆ	橋本 正子	林 陸
半沢 綾子	日高 さちよ	二見 優水
村上 貴聡	山上 寛子	山田 昂暉
山田 順子		

(以上, 敬称略)

退会者 (希望退会)

天池 雅彦	李 正姬	石井 紀子
石津 仁奈子	今城 周造	今留 忍
植中 雅子	江幡 芳枝	桂 瑠以
川名 好裕	越河 六郎	後藤 嘉余子
小牟田 美幸	小室 央允	坂本 正裕
椎野 雅代	芝田 郁子	清水 美恵
下坂 剛	田上 恭子	田中 裕
田山 允俊	寺口 司	長江 庸泰

中川 拓也	西口 昌司	橋口 誠志郎
樋口 康彦	兵藤 宗吉	兵藤 好美
廣瀬 竜太郎	福野 光輝	藤井 一美
藤井 桂子	藤田 勉	藤森 和美
古橋 太郎	堀 良子	前田 洋光
鈎 治雄	松田 祐輝	實金 栄
水川 夏菜子	宮川 裕基	宮本 佳明
三輪 全	安木 博臣	山本 孝子
横田 正夫	和田 あさ	

(以上, 敬称略)

退会者 (会員資格喪失)

稲垣 俊介	上田 美紀子	大原 貴弘
岡田 悠子	岡本 悠	長内 薫
金 成恩	小山 遥陽	坂本 知子
鷹阪 龍太	續木 智彦	長坂 晟
西田 仁美	芳賀 千夏子	藤里 紘子
森 茂起	山口 司	和田 美知子

(以上, 敬称略)

謹弔

名誉会員の越河六郎氏(1932年10月12日～2022年4月30日)が、ご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

第15回 心理学検定

心理学の基礎知識を身につける。
実力を試す。



Twitterで
最新情報配信中



詳細は
ホームページで

2022 07.19(火) ▶ 08.31(水)

ご都合の良い日時を選んで、会場でコンピュータを用いて解答する CBT 形式の試験です。

全国 47 都道府県で受検可能！

出題科目

- A 領域** 【原理・研究法・歴史】 【学習・認知・知覚】
【発達・教育】 【社会・感情・性格】 【臨床・障害】
- B 領域** 【神経・生理】 【統計・測定・評価】
【産業・組織】 【健康・福祉】 【犯罪・非行】

資格認定

- 特1級** A領域5科目・B領域5科目 全10科目の合格者
(申請による)
- 1級** A領域4科目を含む合計6科目以上の合格者
- 2級** A領域2科目を含む合計3科目以上の合格者

POINT

- ◎級は合格科目の累積で認定されます。合格科目は5年間有効です。
- ◎日本心理学会「認定心理士」の資格保有者は、A領域3科目に合格すれば、「心理学検定1級」を取得できます。
- ◎資格は更新制ではなく、生涯有効です。

受検料

受検科目	一般	団体 [※] (20名以上)
A 領域 (5科目 / 100分)	¥7,700	¥6,600
B 領域 (5科目 / 100分)	¥7,700	¥6,600
A+B 領域 [※] (5科目 / 100分) + (5科目 / 100分)	¥12,100 (3,300円お得!)	¥9,900 (3,300円お得!)

※5/9～6/30までに申請してください。

予約開始日

2022年 5月21日(土)より

お問い合わせ

一般社団法人 日本心理学諸学会連合 **心理学検定局**

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-26-5-901
E-mail: info@jupaken.jp Fax: 03-3830-0303



一問一答形式の
問題集！

公式問題集&
基本キーワードも
発売中！

心理学を極める人も。
心理学を始める人も。

全10科目で幅広い心理学の基礎知識を測定する、
学術団体が直接行っている信頼できる検定です。
心理学の扉をたたいてみませんか？

日本心理学諸学会連合(日心連)は、56の心理学関係の学会が
加盟する団体で、日本における心理学ワールドの統合と
発展を目指して、活動を続けています。



一般社団法人日本心理学諸学会連合
心理学検定

<https://jupaken.jp/>

↑お申し込みはこちら。今すぐ詳細を確認！